少量危険物地下貯蔵タンク構造設備明細書

事	業の概要										
タン	/クの設置方法	タン	ク室	•	直埋	設 •	漏	れ	防	止	
タ	ンクの種類	鋼製タ 鋼製二	'ンク 「重殻タンク	•		ラスチック ヒプラスラ	—			ノ ク	
	形状			常	圧・カ	加圧(k	ра)	
タ	寸 法			容	量						
ン	材質、板厚										
ク	外面の保護										
の 構	危険物の漏れ物 知設備又は漏れ 防止構造の概要										
造		種別			数	内 径 又		は	は作動圧		
`	通気管									mm kpa	
設	+ < + =	種	別		数	作		動		圧	
叹	安全装置									kра	
備	可燃性蒸気回 収 設 備	1 /自(·)•無	
	液量表示装置				引火防止装置			有	•	無	
室以	ク室又はタンク 外の基礎、固定 の概要										
注	入口の位置				注入口· 接 地	付近の 電 極		有	•	無	
ポン	/プ設備の概要										
配	管										
電	気 設 備										
消	火 設 備										
工事	請負者住所氏名					電	話				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4とすること。

2 「直埋設」とは、二重殻タンクをタンク室以外の場所に設置する方法(地下貯蔵タンクを危険物の漏れを防止することができる構造により地盤面下に設置する方法を除く。)をいう。